

# 好きです まねばし

## 特集

## 広瀬川再発見

川はさまざまに姿をかえ  
人々のくらしにかかわってきた

- ・ 広瀬川の源流はどこか
- ・ 日本最大の低落差発電所地帯
- ・ 船つなぎ石
- ・ スタンド・バイ・ミー

### HOT DAY HOT TIME

前橋イベント情報

TRY 参加しよう!

伝統行事を訪ねて

前橋の建造物 「蚕糸記念館」

糸のまちの歴史を伝える

アート散歩 テーマ「ふるさと」

トピックス TOPICS

前橋公園ふるさとの川整備中

今年のローズ・クイーン

有名・無名の前橋人

速水堅曹（はやみけんぞう）

前橋広域圏ニュース

富士見村・大胡町

宮城村・粕川村







突如あらわれる広瀬川（北橋村）

## 1 広瀬川の源流はどこか

広瀬川は北橋村の坂東橋北側付近で利根川から流れこんでいるらしい。その程度の予備知識で取水口を探しに行くと、保守点検中の群馬県企業局の方に説明を聞くチャンスを得た。広瀬川の源流はトンネルの中にあった。利根川からの取水口のほかに、東京電力佐久発電所の放水路に直結する隧道ができていた。特別に案内された地下道はひんやりと冷たくごうごうと流れる水の音が印象的だった。



群馬県企業局坂東用水分水室（北橋村）

広瀬川  
国道17号



群馬県柳原発電所付近の広瀬川（大手町三丁目）

## 2 日本最大の低落差発電所地帯

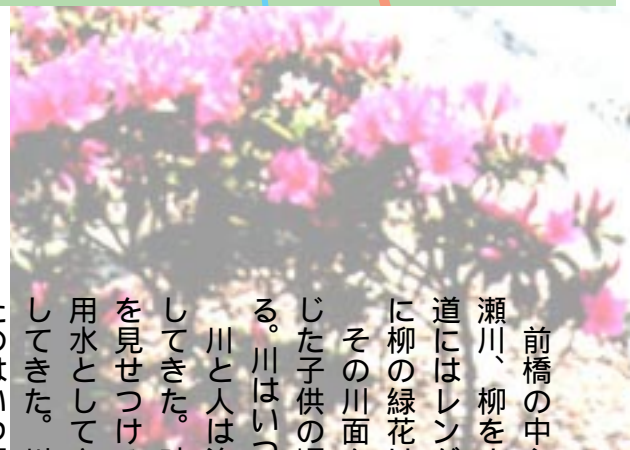
国道17号の坂東築（ばんどうやな）付近で突如として姿をあらわした広瀬川は、桃ノ木川と水を分けあい、日本カーリット広桃発電所、群馬県企業局田口発電所を初めとする6つの発電所に利用され、日本最大の低落差発電所地帯となっている。しかし、フェンスにはばまれ、時には地下に潜ってしまい用水路としての姿しか見えてこない。



前橋市

広瀬川

利根川



前橋の中心部をゆったりと流れる広瀬川、柳をゆらす風が心地よく、遊歩道にはレンゲツツジの花が咲く、まさに柳の緑花は紅の風情をもっている。その川面をながめると、水遊びに興じた子供の頃の記憶がよみがえってくる。川はいつも自分の足もとにあった。川と人は治水・利水の歴史をくり返してきた。時として氾濫し自然の脅威を見せつける川を、飲用水として灌漑用水としてさらに工業用水として利用してきた。川と人の生活が変容してきたのはいつ頃からなのだろうか。親水という言葉を使わなければならないほど川は身近な存在ではなくなってしまったのか。

そんな思いをいだきながら広瀬川再発見の旅に出かけた。

特集

広瀬川

再発見

### 3 船つなぎ石

発電所の用水路としての役目を解き放たれた広瀬川は前橋の中心部を遊歩道の緑に囲まれて流れている。前橋競輪場北側の石川橋付近では遠く榛名山も眺められ、萩原朔太郎の時代にタイムスリップした感がある。

中央通りの南端、馬場川のわきに「船つなぎ石」がある。さらに北に4～5キロの上細井町の鎌倉坂の下には「鳶石(とんびいし)」があり、いずれも現在の利根川が前橋台地をつき抜ける前に本流となっていた、古利根川の名残りである。広瀬川・桃ノ木川ははるか昔は利根川だったのであり、江戸とを結ぶ水運として船が行き来していたのである。

### 4 スタンド・バイ・ミー

前橋の中心部を抜けた広瀬川は、東南に広がる穀倉地帯に流れこみ灌漑用水としての顔を見せている。所によっては支流のほう而立派でちょっと情けなくなってしまう。伊勢崎市の手前にある新小屋原橋下流で、あたかもこっちのほう为本流のような桃ノ木川と合流する。しかしその後は広瀬川として堂々と流れ、約40キロ先で利根川に合流するのである。桃ノ木川との合流地点では、カヌーを操る学生の姿も見られた。さらに魚採りの網をもった子供たちの姿もあって何故かうれしかった。

蛇口をひねれば水が出てきて、汚水は川に流す。一見便利な生活文化が川に対する見方を変えてしまったのだろうか。広瀬川に限らず、川はいつまでも私たちとともにあってほしいと思う。



カヌーでにぎわう桃ノ木川との合流地点(小屋原町)

伊勢崎市へ流れる広瀬川(小屋原町)





# HOT DAY

## 前 橋 イ 橋

### “前橋まつり”盛大に「だんべえ踊り」の登場!!



だんべえ踊り



鼓笛隊パレード



熊野神社参道

#### 開運招福

### 前 橋 お 酉 さ ま

前橋西の市祭りは11月3日(月)文化の日に開催され、長い伝統を誇るお祭り、別名「お酉さま」という。

熊野神社は、アマテラスオオミカミの弟サノオノミコをお祀りし、古くから開運の祭神として信仰されていた。

戦争の砲火により、傷んだ基礎の一部を改修した折、いとも不思議な礎石を発見し、宮大工が手ぬぐいで拭き清めると、何と三つの鳥の足跡がくつきり刻みつけられていた。

この出来事に立ち会った宮司は、熊野神社には、古くから三本足のカラスが神の使者として、お祀りされており、大酉祭「お酉りさま」と呼ばれ、商売繁盛、五穀豊饒、大願成就のお祭りを、毎年多くの参拝者を集めているので、古来より伝わる繁栄をかき集めるとされている、熊手奉納の行事と共に、清めた衣で、この礎石を拭き願いを託す「御手拭い」(おみぬぐい)の行事をもって、参拝者の大願を成就するよう奨励しているものです。

- お正月おまかせ福引大抽選会
- 前橋広域圏物産展示大特売会
- 前橋華龍太鼓
- 甘酒無料サービス

場 所 / 熊野神社(中心商店街)  
交 通 / J R 両毛線「前橋駅」・上毛電鉄「中央前橋駅」下車、関越自動車道「前橋 I C」から 5 km

10月11日(土)・12日(日)の両日、前橋まつりが開催されます。

前橋まつりは戦後、復興祭、そして商工祭と名を変え、現在は市民総参加のまつりとして、誰からも愛されている本市最大のまつりです。子どもたちの鼓笛パレードや、八木節踊り、それぞれの町内会自慢の山車やお神輿が街中を練り歩き、熱気あふれるまつりとなります。勇壮な前橋華龍太鼓や、市の木(イチヨウ)をかたどったオオイチョウ(鳴子)を鳴らしながら踊る「前橋だんべえ踊り」でまつりはフィナーレを迎えます。



大人みこし



山車

場 所 / 市内中心部  
交 通 / J R 両毛線「前橋駅」・上毛電鉄「中央・前橋駅」下車、関越自動車道「前橋 I C」から 5 km



前橋華龍太鼓

### イベントスケジュール (TRY 参加しよう!)

9月15日(月) / 前橋歴史散歩(城南地区)	11月8日(土)・9日(日) / 秋元歴史まつり(総社公民館)
9月20日(土)・27日(土) / 前橋文化デザイン会議トランスポートシアター(広瀬川 朔太郎橋)	11月13日(木)~16日(日) / 第7回全国産業教育フェア-群馬大会(グリーンドーム前橋)
10月5日(日) / 第8回前橋ふれあいパズル(J R 前橋駅北口広場)	11月23日(日) / 第9回前橋ウォーキングジャンボリー(J R 前橋駅北口広場)
10月11日(土)・12日(日) / 前橋まつり(市内中心部)	1月3日(土) / 青柳大師御開帳
10月18日(土)・19日(日) / 第5回収穫感謝祭(グリーンドーム前橋)	1月9日(金) / 前橋初市まつり(市内中心部)
11月1日(土) / 第5回萩原朔太郎賞贈呈式並びに記念イベント(前橋文学館並びに前橋テルサ)	2月3日(火) / 節分会、青柳大師、総社神社、光厳寺、妙案寺、八坂神社、真栄寺など
11月3日(月) / 前橋西の市祭り(熊野神社)	2月15日(日) / 第6回上州空っ風凧揚げ大会 in 前橋(敷島公園河川緑地)
" / 前橋詩碑めぐり(市内一円)	2月下旬~3月初旬 / 第12回前橋市民号鎌倉散策の旅(J R 前橋駅)
	3月8日(日) / 前橋詩碑めぐり(市内一円)

# HOT TIME

## ン ト 情 報

### 初代総社藩主、秋元氏をしのぶ、秋元歴史まつり

秋元歴史まつりは本年11月8日(土)9日(日)の2日間、総社藩主の秋元長朝が菩提寺として建立した光巖寺などで行われます。史跡・文化財めぐりなどが行われるほか、商業祭も加わり、総社地区あげての風情豊かな祭りです。また、武者行列は隔年で行われます。

場 所 / 総社公民館  
交 通 / JR両毛線「群馬総社駅」  
関越自動車道「前橋IC」  
から2~3km



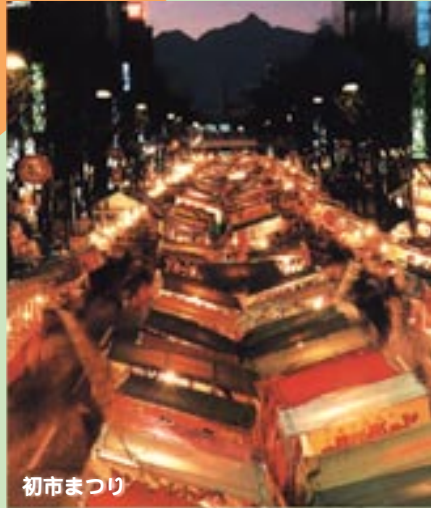
光巖寺



### Let's Walking Maebashi City

第9回前橋ウォーキングジャンボリーは11月23日(日)勤労感謝の日開催されます。30km、20km、10kmと、コースは全部で3種類。柳したたる広瀬川の清流、松と緑のしきしまの森に、萩原朔太郎、北原白秋など前橋ゆかりの詩人たちとのロマンの出会いを展開するウォーキングジャンボリーです。各コースに参加した人には完歩賞と「まえばしの水」をプレゼント。(宿泊の紹介もします。)

場 所 / JR前橋駅北口広場  
交 通 / JR両毛線「前橋駅」関越自動車道「前橋IC」から5km  
参 加 費 / 大人500円、小人300円



初市まつり

### 1,300の露店でにぎわう前橋初市まつり

新春恒例の前橋初市まつりは、1月9日(金)に開催され、「だるま市」として親しまれている。この祭りには、県内外から毎年約60万人が訪れます。国道50号沿いには、縁起物、植木などを売る約1,300もの露店が軒を連ね、福を求める人々で賑わいます。また、八幡宮境内では古だるまを焼く「お焚きあげ」の儀式も行われます。

場 所 / 前橋市本町通り(国道50号)  
交 通 / JR両毛線「前橋駅」・上毛電鉄「中央前橋駅」下車、関越自動車道「前橋IC」から5km

### 「赤城おろし」に乗って上州空っ風凧揚げ大会in前橋

第6回上州空っ風凧揚げ大会in前橋は2月15日(日)に赤城おろしを利用して行われます。前橋は昔から「かかあ天下と空っ風」といわれるように冬になると雄大な赤城山から吹き下りる「赤城おろし」で有名です。これを利用して全国から凧の愛好家を集め、前橋の空を色とりどりの凧で埋めつくします。

場 所 / 敷島公園河川緑地  
交 通 / JR両毛線「前橋駅」下車、「川原町」行き敷島公園、関越自動車道「前橋IC」から5km



上州空っ風凧揚げ大会

### シリーズ① 伝統行事を訪ねて

#### 「筒粥の神事」・「火炭式」

この二つの儀式は市内元総社町に鎮座する総社神社(別称・明神様)に430年前から伝わる小正月の神事です。1月14日の深夜より15日の未明にかけて執り行われるこの儀式は御筒粥式、置炭式とも呼ばれ、春と秋の作物の豊作度と12カ月の晴雨を占います。

御筒粥式は、もち米の粉を煮た鍋の中に、約12センチに切ったヨシの茎24本の束を春・秋用として二束入れ、夫々の茎の中に入った粥の量を調べて豊作度を占い、また併行して行われる置炭式は、長さ21センチの炭12本をうちわであおぎ、真っ赤な炭に浮き上がる黒い模様で12カ月の晴雨を占います。この二つの神事も今では農家が激減した事で神社関係者だけでひっそりと営まれています。



筒粥の神事



火炭式





## 前橋の 建造物

糸のまちの歴史を伝える

## 蚕糸記念館

前橋では、江戸時代に養蚕が盛んに行われました。その後、松平氏が藩主になり利根川の大洪水で城主不在・廢城の時代がしばらく続きましたが、江戸時代の後期には横浜港の開港で品質の良い前橋の生糸が注目を浴び、一気に活気づきました。また、糸商人「下村善太郎」氏（初代前橋市長）を中心とした生糸で財をなした人達により県庁を誘致し、前橋発展の基礎を作りました。

前橋市蚕糸記念館は、明治45年当時の岩神町（現在の昭和町三丁目群馬大学病院西）に国立原蚕種製造所の本館として建てられた建物です。

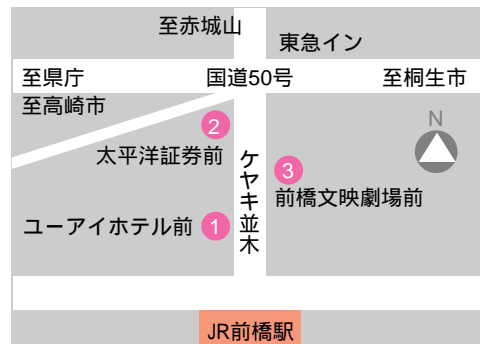
前橋市では、この記念すべき建物を「糸の町」前橋のシンボルとして後世に遺すため、国から払い下げを受け、敷島公園バラ園内に移築保存しました。

そして、館内に養蚕・製糸に関する用具・器械等を展示し、蚕糸業とともに歩んできた前橋の近代史をしのぶ記念館として一般公開いたしました。

なお、開館時期は4月～11月の土・日・祝 午前9時～16時（5月から6月のばら開花時期のみ連日開館）  
問い合わせは敷島公園ばら園管理事務所 電話027-232-2891

## アート散歩

前橋市は、そのキャッチフレーズに「水と緑と詩(うた)のまち」とあるように、「詩のまち」として知られています。萩原朔太郎をはじめ多くの詩人・歌人を輩出するなど、芸術性や文化性をいかしたうらおいのある街づくりをすすめています。今回は、「ふるさと」をテーマにしたJR前橋駅北口のケヤキ並木にある彫刻を訪ねてみました。



① 「ふるさとの思い出」(1993)  
せんほんぎ やすもと  
(千本木 康直：作)

群馬の名物と言えば上州の空っ風、そのきびしさの中で、わが子を守る父親の絆の大切さを人々に伝えています。



② 「ふるさと～花(ばら)」(1986)  
さくらい みなつき  
(桜井 水月：作)

ばらの花を持っており、ケヤキ並木の彫刻は「ふるさと」がテーマで、水と緑を表現しており、幼い郷愁を誘います。



③ 「ふるさとの風」(1988)  
くろだ よしかつ  
(黒田 能勝：作)

冬のきびしい空っ風も、春はやさしく、夏は涼やかに、秋は懐かしく、ふるさとを愛する心と未来の発展を象徴しており、市民からも愛されています。

## トピックス



## 前橋公園ふるさとの川整備中

平成12年完成を目標に「前橋公園ふるさとの川」整備工事が着々と進んでいます。

場所は、利根川左岸・中央大橋下流（大手町一・三丁目）、面積は3.3haです。

この事業は、利根川の河川改修による河川空間の創出（治水・利水）を合わせて水と緑と豊かな環境を目指し、良好な水辺空間の整備を行うものです。計画のテーマ「源流から大海にそそぐ水の景観」のもと、源流の泉、溪流、30mの噴水などの施設を整えています。

これが完成することで、県内唯一の大規模親水公園の誕生となり、新たな観光拠点として位置付けられるでしょう。

## 今年のロ・ズ・クィーン

4月20日、第6回「ロ・ズ・クィーン」コンテストの最終審査の結果、3名のロ・ズ・クィーンが新たに選出されました。前橋の印象を語っていただきました。



金子安希子さん

敷島界隈をはじめ、郊外は閑静な住宅街がいっぱい。そんな街に住み、自転車ですてい風を切ってみます。



小林香織さん

緑溢れる街。まだ気付かない素敵などころがありそうで、ゆっくり散策してみます。



鹿田未来さん

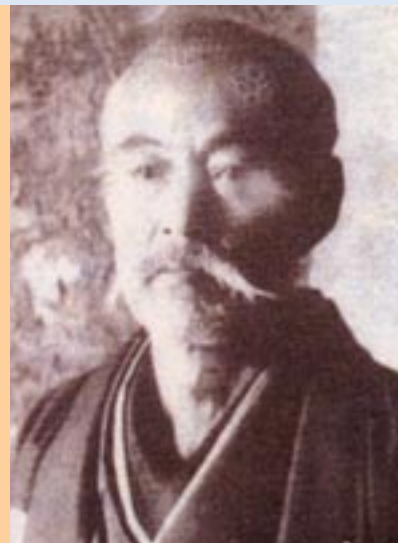
都会過ぎず、それでいて洗練された街。美しいドームでのビックイベントが楽しみです。

## 有名・無名の前橋人 - ①

## 速水堅曹（はやみ けんぞう）1839～1913

旧前橋藩の家臣で本県製糸界の先駆者であり機械製糸の創始者である。前橋藩は特に製糸の改良発展に意を用い、速水堅曹が主として事に当り、明治元年、横浜に行き製糸生糸貿易の調査を遂げ、翌2年横浜本町二丁目に前橋藩の生糸売込問屋「敷島屋」を開業した。そして、明治25年スイス人ミュラーを神戸から招き、前橋市細井ケ沢町（現：住吉町）に、広瀬川の水を水車による動力源としての製糸機械を備え、藩立の前橋製糸所を設立した。

これが、実に我が国最初の洋式機械製糸場であった。（住吉町一丁目に製糸所跡の碑があります）明治5年に、明治新政府が、総力を結集して我が国最初の工場化された、富岡製糸工場を国営で創設した。この工場の三代・五代工場長として約十年間努め、我が国産業の近代化と機械製糸工業の発展に活躍し、大きな貢献とその使命を果たした。





# 前橋広域圏ニュース



- 富士見村観光協会（富士見村役場産業課）  
☎027-288-2211 勢多郡富士見村大字田島240
- 大胡町観光協会（大胡町役場都市企画課）  
☎027-283-1111 勢多郡大胡町堀越1115
- 宮城村観光協会（宮城村役場産業経済課）  
☎027-283-2131 勢多郡宮城村大字鼻毛石1426-3
- 粕川村観光協会（粕川村役場企画課）  
☎027-285-4111 勢多郡粕川村大字西田面216-1

## 赤城山 まるかじり！



上毛三山のひとつ標高1,828mの赤城山は、春の新緑とつつじ、夏のキャンプ、ハイキング、秋の紅葉、冬のスキーとスケート、ワカサギ釣りなど、四季を通じて訪れる人々をやさしく迎えてくれる。自然を肌で感じたら赤城山が最高だ。  
また、山頂に横たわるカルデラ湖の大沼、水しぶきをあげモーターボートで一周するのも爽快だ。高山植物の宝庫満ち溢。小尾瀬とも言われ、ミズバショウ、モウセンゴケ、ニッコウキスゲが花を咲かす。高原のさわやかな空気、一面の紅葉の中、ハイキングもまた格別だ。  
赤城山にはもう一つの湖がある、周囲1kmほどの小沼だ。手つかずの自然が残り、レンゲツツジやミズナラが群生しおとぎの森とよばれている。ここに来ると神秘的な気分になれる。

## 「道の駅」でポニーと遊ぼう!!



雄大な赤城山、その裾野に広がる「ぐりんふらわー牧場in大胡」。このシンボルは北関東一のオランダ風車と眼下を一望できる展望塔だ。風車のまわる南側には約1,000本の桜並木の遊歩道に囲まれた牧草場が広がる。東側には風をテーマにしたブロンズ像やモニュメントが置かれている。ローラー滑り台やジャングルジム、羊やポニー、ウサギとのふれあいに子供たちの歓声がたえない。バンガローでの宿泊やバーベキューも楽しめる。この施設は、ドライバーにとって大事な道路事情や天気情報、地元の自然や文化にふれることができる「道の駅」なのだ。

## 夢が咲く、花の楽園で逢いましょう



赤城山南麓の緑豊かな大地に広がる「ぐんまフラワーパーク」18.4ヘクタールの広大な敷地の中に、年間を通じて花の鑑賞はもちろんのこと四季折々の美しい花のイベントが楽しめる最高のアメニティースポットである。パークタワーを中心に広がる中央エリアは色とりどりの花が咲くフラトピア大花壇、バラエティー豊かな5つの鑑賞温室、フラワーホールから構成されている。四季のエリアは、6,000株の菖蒲園、500株の紫陽花園、25,000株のつつじヶ丘、さざんか園からなる日本庭園が広がり、大人のムードが満喫できる。憩いのエリアは、わんぱく広場など楽しさいっぱいのファミリーコースとなっている。

## 自然と歴史と滝めぐり！



野鳥の声と滝の音のBGMを聞きながら、遊歩道を歩くと、15分ほどで滝不動堂に着く。ここは、その昔、赤城山の修験者達の修業道場であった。ここに安置されている不動明王像は今でも信仰が厚く、参拝者が後を絶たない。不動堂をさらに登ると「胎内くぐり」の石門や「忠治の岩屋」など見どころは多い。遊歩道添いには恵の滝、ももわれの滝、滝の白糸の3つの滝がその名にふさわしい姿で目を楽しませてくれる。そして歩くこと40分、眼前落差50mの不動大滝が雄姿を見せる。この滝は赤城随一の滝で新緑や紅葉の時期が最高だが、滝全体が結氷する厳冬期も一度は足を運んでみたいところだ。

### 問い合わせ先

- |               |   |               |
|---------------|---|---------------|
| 前橋市観光協会事務局    |   |               |
| 前橋市商業観光課      | ☎027-224-1111   | 前橋市大手町二丁目12-1 |
| 前橋商工会議所業務課    | ☎027-234-5111   | 前橋市日吉町一丁目8-1  |
| JR前橋駅観光案内所    | ☎027-221-0167   | 前橋市表町二丁目29-16 |
| 前橋旅館ホテル協同組合   | ☎027-231-8693   | 前橋市大手町三丁目5-13 |
| 前橋市ホームページアドレス | <a href="http://www.city.maebashi.gunma.jp/">http://www.city.maebashi.gunma.jp/</a> |               |



前橋から透き通った贈り物。  
「まえばしの水」好評発売中

1ℓペットボトル・200円  
全国へ配達(送料実費)も承ります。  
当会事務局へ